



1日のちょっとした時間を地域のために活用してみませんか？

雪んこ見守り隊 隊員大募集!!

活動期間：1月4日～2月29日までの毎週**土曜日** 午後**1時～3時**

誰でも活動出来るの？

ボランティアに興味のある方!! **体力とやる気**のある方ならどなたでも参加できます!!
例年、町内の中高生も活躍中です♪ ※10代～80代の方と幅広い年代の方に参加して頂いております。

活動は毎回参加しなければいけないの？

全9回の中から都合の良い日を選んで活動できます!!

活動に必要なものは？

防寒着・長靴・軍手・帽子の着用をお願いします!!

万が一ケガをした場合は？

申込頂いた方全員、ボランティア保険に加入いたしますので、**安心して活動していただけます**♪ ※保険料は無料です。

参加するにはどうしたらいいの？

参加希望の方はお気軽に町社会福祉協議会へご連絡下さい!!
連絡先：☎692-2230 ※活動希望日の1週間前にはお申込み下さい。

12月～3月の期間中、
依頼に応じて除雪
を行うスノーバス
ターズ隊員（有償
活動）も随時募集
しています!!





普代村の復興のために!!

～ 雫石町災害支援ボランティアバス運行しました!! ～

令和元年10月12日(土)台風19号が上陸し、全国13都県広域な範囲にわたり、浸水や土砂の流入など甚大な被害を受けました。岩手県内では8ヶ所の市町村に災害ボランティアセンターが開設され、それに伴い、雫石町社会福祉協議会では、台風被害から2週間後の10月27日(日)に被害の大きかった普代村に向けて『ボランティアバス』を運行しました。

当日は、町内外から22名のボランティアの協力を得て、限られた時間ではありましたが、被災された方々の「普段の生活」を少しでも取り戻すために被災地の復興に努めました。



活動前のオリエンテーションの様子。活動前の心構えを確認し、いざ、現場へ



1日も早い生活の再建を目指して



床下の泥だし作業中
土のう袋に泥を詰めて運び出します



泥出し後の板を洗浄中



活動いただいた皆さん、ありがとうございました



畠山操様より、『今回、ボランティアバスへ参加した皆さんの為に、お使い下さい』と支援金として頂戴しました

支援のカタチは違えども想いはヒトツ

「被災地の方を!」「ボランティアを!」
応援するそれぞれの気持ちを届けました。

雫石レンタル菓子工房

“utakane”様より「被災された皆様の元気に繋がれば」とお菓子をお預かり致しました。お預かりしたお菓子は普代村ボランティアセンターへお届けしました。



ボラバス参加者の声



(ボラバス参加者：Y. Mさん)

『誰かの役に立ちたい』という想いでボランティアに参加しました。しかし、初参加・未経験のため、不安だらけでした。

実際に活動して『人の力はすごい』ということを感じました。ボランティアセンタースタッフ、ボランティア、地域住民の方が皆で復興を目指し小さな力が集まって、大きな力になれると感じました。被災された皆さんが一日でも早く安心した生活に戻れるようこれからも支援していきたいと思えます。

雫石町社会福祉協議会ボランティア活動センターでは、いつ起こるか分からない災害に備えて、防災出前講座等を行っております!! お気軽にお問合せ下さい。

